

日本のクラシック音楽界をリードし続けて約30年 気の置けない長年の友人たちによる室内楽の理想形

ヴァイオリン: 矢部 達哉

Tatsuya Yabe

洗練された美しい音色と深い音楽性によって、日本の楽壇のリーダーとして最も活躍しているヴァイオリニストの一人。1968年東京生まれ。桐朋学園ディプロマコース修了後、1990年22歳の若さで東京都交響楽団のソロ・コンサートマスターに就任。1997年、NHK「あぐり」のテーマ演奏で大きな反響を呼ぶ。

ソリストとして小澤征爾、若杉弘、フルネ、クレー、デブリースト、インバル、ベルティエニ等の著名指揮者と共演。アルティ弦楽四重奏団に参加するなど室内楽でも精力的に活動している。

2009年、音楽の友4月号では、読者の選んだ「私の好きな国内オーケストラのコンサートマスター」で1位に選ばれ、2016年文藝春秋2月号で「日本を元気にする逸材125人」の一人に選ばれている。1995年第5回出光音楽賞、平成8年度村松賞、96年第1回ホテルオーケラ音楽賞受賞。ソニークラシカル、オクタヴィア・レコードよりCDをリリース。



チェロ: 山本 裕康

Hiroyasu Yamamoto

愛知県出身。桐朋学園大学在学中、第56回日本音楽コンクール第1位など数々の受賞歴を持つ。同大学を首席で卒業後、桐朋学園研究科、室内楽研究科及びイタリア(キジアーナ音楽院)にて研鑽を積む。

東京都交響楽団首席奏者、広島交響楽団の客演ソロ・チェロ奏者を経て、1997年より2019年3月まで神奈川フィルハーモニー管弦楽団の首席チェロ奏者を務め、同楽団と多数の協奏をソリストとして共演してきた。ほかにも宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル、矢部達哉氏率いる指揮者無しの「晴れた海のオーケストラ」などに主要メンバーとして参加。現在、京響で特別客員首席奏者、セントラル愛知響で客演首席奏者。東京音楽大学、洗足学園音楽大学で後進の指導にあたるほか、故郷名古屋で「大人の室内楽研究所」を立ち上げ、地域のアマチュアの音楽活動の充実と発展にも積極的に取り組んでいる。



ピアノ: 諸田 由里子

Yuriko Morota

透明な音色、研ぎすまされたバランス感覚が魅力の感性のピアニスト。桐朋学園在学中に第1回日本室内楽コンクール優勝。淡路島国際室内楽コンクール第2位受賞。第83回日本音楽コンクール特別賞受賞。

イタリアのキジアーナ音楽院にて全額スカラシップを得てリッカルド・ブレンゴラー氏に師事し、ディプロマを取得。その後ウィーンに留学。ミヒャエル・クリスト氏のもとで研鑽を積む。帰国後は国内外のコンクールや音楽祭の公式ピアニストを務め、アンサンブル・ピアニストとして卓越したバランス感覚を持ち共演者からの信頼も厚い。またソロでは透明で美しい音色と確かな解釈で、質の高い演奏が評価されている

CDでは2枚のソロ・アルバムの他、石田泰尚氏との共演「BRAAAHMS!」などをリリース。現在、東京音楽大学非常勤講師、桐朋学園大学嘱託演奏員を務める。

宗次ホールの情報はこちら！
フォローお待ちしております

♪ 随時
更新中です

facebook



<https://www.facebook.com/munetsuguhall/>



他にも各SNSにて情報発信中！

■交通アクセス
地下鉄栄駅②番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業